

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護福祉基礎) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護福祉基礎) 対象:(第3学年4組)

使用教科書 : 7実教 福祉302「介護福祉基礎」

使用教材 : 新・介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ・Ⅱ(中央法規) 介護福祉用語辞典 社会福祉小六法

	指導内容	科目・(介護福祉基礎)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 既習内容の復習 社会福祉士及び介護福祉士法 尊厳を支える介護 自立に向けた介護	2年間の介護福祉基礎で学習したことを振り返り、介護現場が直面する課題に向き合うための準備をする。	課題提出	4
5月	2 既習内容の復習 多職種連携 地域連携	高齢者虐待等の事件から、尊厳や自立、家族支援、認知症の増加、地域のつながりの低下等の背景について考察する。	課題提出	4
6月	3 既習内容の復習 介護における安全の確保 感染管理のための方策	介護人材不足の問題から、社会的養護の課題や、人材育成の課題、専門職としての地位を高める方法、経済状況との相関等について考察する。 人口の一極集中化の課題から、福祉が展開されるべき地域を再考する。	レビューシート レポート提出	4
7月	4 既習内容の復習 健康管理の意義と目的 安心して働ける環境	待機児童の問題等から持続可能な社会保障制度について考える。	レビューシート 期末考査実施	2
8月				
9月	3 国家試験演習問題	1月26日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【法制度】	障害を理解し、生活上の課題やコミュニケーションのとり方を理解できたか。 レポート	4
10月	3 国家試験演習問題	1月31日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【法制度】	肢体不自由者の生活や内部障害について理解できたか。 レポート 筆記考査	4
11月	3 国家試験演習問題	1月31日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	知的障害や発達障害について理解できたか。 レポート 筆記考査	4
12月	3 国家試験演習問題	1月31日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	期末考査 国家試験演習問題	3
1月	3 国家試験演習問題	1月31日実施予定の介護福祉士国家試験に向けて、過去問題を中心に演習と解説を行う。 【生活支援】	期末考査 国家試験演習問題	1
2月	国家試験の振り返り 3年間のまとめ	国家試験内容の振り返りを行い、就職や進学につなげる。	レポート作成	3
3月	国家試験の振り返り 3年間のまとめ	国家試験内容の振り返りを行い、就職や進学につなげる。	レポート作成	2

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護過程) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護過程) 対象:(第3学年4組)

使用教科書 : 7実教 福祉306「介護過程」

使用教材 : 新・介護福祉士養成講座 介護過程 中央法規

	指導内容	科目・(介護過程)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 利用者に応じた介護過程の実践的展開 (1) アセスメントの実際	・アセスメント・フェイスシートの作成方法を理解し、作成できる。 ・アセスメント・フェイスシートを読み取り、介護援助計画を作成できる	課題提出	4
	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	課題提出	4
5月	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	課題提出	4
	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	計画の立て方が身についたか レポート	10
6月	(2) 計画の立案	・事例やグループワークを通して、アセスメントや介護援助計画の作成できる。	計画の立て方が身についたか レポート	10
7月	(3) 実習における介護過程	・実習での介護過程の展開の留意点を理解する。	実習での介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート 記述考査	6
8月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート	8
9月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート 記述考査	10
10月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート 記述考査	10
11月	(3) 実習における介護過程	・実習中に実施した介護過程の展開をもとに介護過程の実際について理解する。	介護過程の展開の留意点が理解できたか。 レポート	8
12月	(4) 介護過程とチームアプローチ	・ケアマネジメントの理念や意義を理解する。 ・ケアプランと個別援助計画の関連性を理解する。	ケアマネジメントの理念や意義を理解できたか。 レポート 記述考査	8
1月	(5) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける介護福祉士の役割と重要性を理解する。	チームアプローチにおける介護福祉士の役割と重要性を理解できたか。 レポート 記述考査	4
2月	(6) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解する。	チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解できたか。 レポート	4
3月	(6) 介護過程とチームアプローチ	・チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解する。	チームアプローチにおける利用者支援の実際を理解できたか。 レポート	4

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(こころとからだの理解) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(こころとからだの理解) 対象:(第 3学年4組)

使用教科書 : 7実教 福祉304「こころとからだの理解」

使用教材 : 最新介護福祉士養成講座(11巻・12巻・13巻・14巻) 介護福祉士国試ナビ(中央法規) 介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(こころとからだの理解)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 人間の成長と発達 ①発達概念の理解 ②発達段階と発達課題 ③発達と個人差	・具体的な老年期の実態理解の前に、人間が発達するというものの全体像を理解することで、ライフステージごとの発達課題を理解する。 ・発達の個人差を理解することで老年期における個別ケアにつなげる。	課題プリント	10
5月	2 老年期における発達と成熟 ①老年期の人格について ②サクセスフルエイジング 3 老化に伴う心身面の変化 ①老いの価値観 ②老年期の精神障害 ③要介護者の心理状態 ④生理機能の低下	・老年期における環境の変化や心理面、身体面の変化が人格や行動にどのような影響を与えるのかを理解する。 ・要介護状態にある方と自立度の高い方との心理状態の違いから多様な実態があることを理解する。	課題プリント	10
6月	4 高齢者に多い症状、訴え 5 高齢者に多い疾患と特徴 6 保健医療職との連携	・高齢者が訴えることの多い症状について理解することで、疾患を発見する視点を持ち、保健医療職との連携について考える。 ・医療職等他分野の専門職との連携を考える。	高齢期に多い疾患の症状や特徴を理解できる。 小テスト レポート提出	20
7月			期末考査実施	10
8月				
9月	7 認知症の 医学・行動・心理理解	・認知症とはどのような疾患であり、症状であるのかを理解する。 ・BPSD等の認知症の人の行動特性を理解する。 ・認知症の人の心理状態を理解し、基本的な対応方法について考察する。	認知症の分類やケアの歴史、生活について理解できる。 小テスト 中間考査実施	18
10月	8 認知症ケアの歴史 9 認知症の人の生活理解	・認知症の人の尊厳を考える視点から歴史的な変遷を振り返り、「自立」と「尊厳の保持」を達成できる介護につながる価値観を身に付ける。 ・認知症の人が直面する生活上の課題を理解し、支援の必要性について理解する。		16
11月	10 認知症の人への介護方法 11 認知症の人の家族支援と生活する地域支援 12 認知症の人への制度	・認知症が本人だけの問題ではなく、家族の生活にも大きな影響を与える疾患であることを理解する。 ・認知症の人が爆発的に増加することから地域での支援や、認知症の人へのサービスや制度について理解する。	認知症の人を取り巻く家族や地域、制度について理解できる。 レポート 小テスト	16
12月	13 介護福祉士国家試験対策	・国家試験過去問題について傾向と対策と立てることで、1月に受験する国家試験の学習とする。	国家試験問題模擬テスト レポート 期末考査実施	16
1月	14 障害のある人への 障害特性の理解と支援方法 ①知的障害 ②身体障害 ③精神障害 ④発達障害 ⑤高次脳機能障害	・各障害の障害特性や原因となる疾患について理解する。 ・障害特性を理解することで支援方法について考察する。	卒業考査実施	10
2月			レポート	10
3月			レポート	4

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(生活支援技術(医ケアを含む)) 年間指導計画

教科:(福祉) 科目:(生活支援技術(医ケアを含む)) 対象:(第3学年4組)

使用教科書:7実教 福祉303「生活支援技術」

使用教材:最新・介護福祉士養成講座 7生活支援技術Ⅱ・14こころとからだの理解・15医療的ケア(中央法規)
介護福祉用語辞典・介護福祉士国試ナビ(中央法規)・介護福祉用語辞典(中央法規)・介護用語ハンドブック(ナツ)

	指導内容	科目・(生活支援技術(医ケアを含む))の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	1 医療的ケア 安全な療養生活	◎安全に喀痰吸引や経管栄養を提供する重要性を理解する。 ◎リスクマネジメントの考えかたと枠組みを理解する。 ◎ヒヤリハット、アクシデントの報告や予防策につながることを理解する。	課題プリント	12
5月	2 高齢者及び障害児者の経管栄養概論 3 高齢者及び障害児者の経管栄養の実施手順 4 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施	◎経管栄養が必要な状態について理解する。 ◎経管栄養のしくみと種類、注入する内容、実施上の留意点を理解する。 ◎経管栄養の使用物品の名称と扱い方を理解する。 ◎経管栄養の実施手順を理解する。 ◎胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	課題プリント	16
6月	4 胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施 5 経鼻経管による経管栄養の実施	◎経管栄養の実施手順を理解する。 ◎胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解する。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	経管栄養の実施手順を理解できたか。胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できるか。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	16
7月	5 経鼻経管による経管栄養の実施	◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解する。 ◎経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できる。	経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解できたか。経鼻経管による経管栄養の実施手順を理解し、安全に実施できるか。	15
8月				
9月	6 喀痰吸引の基礎的知識と実施手順 7 口腔内の喀痰吸引演習	◎呼吸のしくみの理解に基づき、いつもと違う呼吸状態を理解する。 ◎喀痰吸引とはどのようなことか理解する。 ◎人工呼吸器を理解する。 ◎吸引を受ける利用者や家族の気持ちを理解する。 ◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解する。	呼吸のしくみの理解に基づき、いつもと違う呼吸状態を理解できたか。人工呼吸器を理解したか。吸引を受ける利用者や家族の気持ちを理解しようとしたか。口腔内の喀痰吸引の手順を理解したか	14
10月	8 喀痰吸引の基礎的知識と実施手順 9 口腔内の喀痰吸引演習 10 鼻腔内の喀痰吸引演習	◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎口腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	口腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。口腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるようになったか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	21
11月	11 1 鼻腔内の喀痰吸引演習	◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解したか。鼻腔内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できたか。	21
12月	12 1 2 気管カニューレ内の喀痰吸引演習	◎気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解する。 ◎気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できる。	気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解したか。気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるか。	18
1月	1 3 服薬の介護	◎薬の形状と安全な服薬方法を理解する。	気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解したか。気管カニューレ内の喀痰吸引の手順を理解し、安全に実施できるか。	18
2月	1 4 終末期の介護	◎終末期の意義と介護の役割を理解する。 ◎終末期における介護技術を学ぶ ◎終末期における多職種との役割と共働を理解する。	終末期の意義と介護の役割を理解したか。終末期における介護技術が理解できたか。終末期における多職種との役割と共働を理解したか。	16
3月				8

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(コミュニケーション技術) 年間指導計画

教科:(福祉) 科目:(コミュニケーション技術) 対象:(第3学年4組)

使用教科書 : 7実教 福祉305「コミュニケーション技術」

使用教材 : 新介護福祉士養成講座(5巻・コミュニケーション技術) 介護福祉用語辞典

	指導内容	科目・(コミュニケーション技術)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月	介護におけるコミュニケーションの基本 (1)介護におけるコミュニケーションとは (2)介護におけるコミュニケーションの役割 (3)介護における生活支援とコミュニケーション	エンバワメント・自己開示・ジョハリの窓について理解することができる。 介護におけるコミュニケーションの意義・目的・役割について理解することができる。 言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーションについて理解することができる。	小テスト ワークシート 課題プリント 授業態度	6
5月	2 介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション (1)話を聴く技法 (2)利用者の感情表現を察する技法 (3)利用者の納得と同意を得る技法 (4)質問の技法	傾聴について理解する。 利用者の感情表現を察する技法について理解することができる。 明確化・焦点化・要約・総合的な直面化について理解することができる。 閉じられた質問・開かれた質問・重複する質問などについて理解することができる。	小テスト ワークシート 課題プリント 授業態度 筆記考査	6
6月			小テスト ワークシート 授業態度	8
7月	(5)相談・助言・指導の技法 (6)利用者の意欲を引き出す技法 (7)利用者と家族の意向を調整する技法 (8)複数の利用者がいる場面でのコミュニケーション技法	バイステックの7原則について理解することができる。 利用者のストレンクス・意思決定について理解することができる。 利用者と家族の意向を調整する技法について理解することができる。 複数の利用者がいる場面でのコミュニケーション技法について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	4
8月				
9月	利用者の特性に応じたコミュニケーション (1)コミュニケーション障害の理解 (2)コミュニケーション障害のある利用者への対応 (3)利用者の特性に応じたコミュニケーションの実践	高次脳機能障害・前頭葉症候群・失語症などについて理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	6
10月		コミュニケーション障害の状態を観察し、情報を収集・アセスメント・立案・実践できる技術について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	8
11月		事例を通して、高次脳機能障害・構音障害・認知症などの特性に応じたコミュニケーション技術について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	8
12月	介護福祉士国家試験対策	コミュニケーション技術に関する国家試験過去問題について理解をすることができる。	小テスト ワークシート 授業態度 筆記考査	6
1月	介護におけるチームのコミュニケーション (1)チームのコミュニケーション (2)記録 (3)連絡・報告・相談 (4)会議	記録による情報の共有化、報告、会議について理解することができる。	小テスト ワークシート 授業態度	8
2月			小テスト ワークシート 授業態度	6
3月			小テスト ワークシート 授業態度	4

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(介護総合演習) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護総合演習) 対象:(第 3 学年 4 組)

使用教材 : 新・介護福祉士養成講座⑩介護総合演習・介護実習 介護福祉用語辞典 社会福祉小六法

	指導内容	科目 介護総合演習の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・ 時数
4月	1 実習について	・実習ⅠとⅡの違いを理解する。 ・3年生の実習やその事前学習、事後学習の流れを理解する。	課題提出	3
5月	2 実習Ⅰについて	・実習Ⅱの目的や内容を理解する。 ・3年生の実習の目的やねらいを理解する。	課題提出	3
6月	3 3年生の実習について	・3年生の実習先を理解する。 ・3年生の実習に適した日誌の書き方を理解する。	レポート ワークシート 筆記考査	4
7月	3 3年生の実習準備	・実習の注意事項がわかる。 ・実習先の準備ができる。 ・実習の目的を理解できる。	レポート ワークシート 筆記考査	2
8月				
9月	4 実習のまとめと反省	・実習の成果と課題を理解できる。	レポート ワークシート	4
10月	4 実習のまとめと反省	・実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。	レポート ワークシート	5
11月	3 3年生の実習準備	・夏の実習の成果と課題に基づいて次回の実習の目標を設定できる。 ・実習の準備がわかる。	レポート ワークシート	4
12月	3 3年生の実習準備	・実習の準備が自分からできる。	レポート ワークシート 定期考査	2
1月	4 実習のまとめと反省	・実習の成果と課題を理解できる。 ・実習の成果と課題を文章で的確に表現できる。	レポート	2
2月	4 実習のまとめと反省	・実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。	レポート	4
3月	4 実習のまとめと反省	・実習報告会で自分の実習の成果と課題を発表できる。	レポート	2

都立野津田高等学校 令和3年度 科目(3年介護実習) 年間指導計画

教科:(福祉)科目:(介護実習) 対象:(第3学年4組)

使用教科書 :新・介護福祉士養成講座 10 介護総合演習・介護実習

使用教材 :介護福祉用語辞典・社会福祉小六法

	指導内容	科目・(介護実習)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定・時数
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月	実習Ⅰ・実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	160
10月	実習Ⅰ・実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	80
11月				
12月	実習Ⅰ・実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	8
1月	実習Ⅰ・実習Ⅱ	介護の実際を経験し、必要な知識や技術が理解できる。 介護とは何かを理解し、実習での成果と課題が考察できる。 担当の利用者をアセスメントし、介護計画を立て、実施する。 利用者の理解の方法を考察する。	日誌 レポート 実習の評価	5
2月				
3月				